

星座百首(二) 某女

駁者座

駁者にしていこもやさしき牧者なる

牡羊座 牡牛座

アンテスの王 アウリガの君
牡羊も牡牛も共に天の原

オリオン座

ひろき牧場にむれつむつびつ
オリオンは星列美事な星座にて

魚座

三ツ星四天王ミ一目にてしる
魚座には春分點のあるために

鯨座

おのづからにぞ人の眼をひく
鯨座はミラ星ありて名も高し

エリダヌス座

變光星中の代表星なり
エリダヌス流れノて長々ミ

兎座

百三十度にわたる長流
龜にまけ天ににけた 兎さん

鳩座

ゆつくり午睡をなさいませ
箱船をつくりしノアのその昔

爐座

むかしノの鳩ぞこの鳩
爐に入れて何を分析したまふか

時計座

天の川原の化學者殿は
時計座よくるはぬ時を刻々に

彫刻室、彫刻具

地球の人に報じたまひね
彫刻師いづこへ行きし彫刻具

鳳凰座、祭壇座

祭壇に麒麟鳳凰ミして
天の川原にみそぎしてまし

及び麒麟座

羅針盤

天海を渡るアルゴよさし示す
羅針盤座に心してゆけ

龍骨座、艦座、檣座

アルゴ船四つにわけて龍骨座艦座

北冠座、南冠座

うつくしき冠二つ天にあり
一は北天 一は南天

牧夫座

獵犬をつれて牧夫はいさましく
天の原をば狩りくらしつゝ

ヘルクレス座

丈夫の世々のかゞみミヘルクレス
ながいさほしは天にかゞやく

乙女座

ねば玉の髪の毛ふさに乙女子が
たてる姿ぞ愛らしきかな

髮毛座

ペレニスの誓ひの髪の毛うつされて
天のあなたに星さかゞやく

蛇座、蛇遺座

幾億里ありしもしれぬ大蛇を
美事につかふ蛇遣かな